

○副議長（曾根嘉明議員） 次に、牧野祥子さん。

〔6番 牧野祥子さん登壇〕

○6番（牧野祥子さん） 皆さん、こんにちは。本日は、このような機会に立てることをとても感謝しています。

それでは、金谷駅前通りの活性化について述べさせていただきます。

JR金谷駅前から大井川鐵道新金谷駅を結ぶ金谷駅前通りでは、今年は2年に一度の金谷茶まつりが盛況に終わりました。そして、最近では大井川鐵道のトーマス運行開始により、市内のみならず遠方から多くの観光客でにぎわっています。

また、宿場町めぐりやさわやかウォーキングなどにより、金谷駅前通りを歩く人を見かける機会が増えています。しかし、そんな中、商店街は年々衰退し、空き店舗も増加しています。こうした状況を懸念する新聞投稿もありましたので、ここで読ませていただきます。

「題＝茶まつり後の金谷気がかり。先日、金谷茶まつりに出かけた。金谷は久しぶり。駅前の線路沿いの道路は、まつりに参加する地域の人々で所狭しとばかりに賑わいである。ただ、よくよく沿道の商店街、また家並みを見てみると、かつてと比べ何か寂しく感じられてならない。まつりに関わる人たちが去ってしまった後のこの通りは、どんな光景となるのだろうか。」という内容でした。私は、島田市観光大使さわやかしまだを2年間務め、島田市をPRし、島田市の良さを実際に感じてもらうことの大切さを知りました。その経験を生かし、金谷駅前通りをにぎやかにしていくために、まずできることはないかと考えるようになりました。

こうした中で、埼玉県春日部市の「シャッター・アート」を知り、これをまちおこしとして活用できないかと考えました。シャッター・アートとは、商店街のシャッターをキャンパスに見立て、ペンキやスプレーを使って絵を描いていくアート

活動のことです。

私を知るきっかけになったシャッター・アートがこちらです。皆さんも是非、見てみてください。こういう感じのものなのですけれども、こちらは2011年に実際に行われたプロジェクトです。

#### 【牧野さんの掲示した写真は巻末に掲載】

主催者作成の資料には、春日部宿の景観を再生し、まちを訪れる人々に宿場町の面影を楽しんでもらおうという意気込みが語られています。詳しくは、ホームページ等でご覧ください。

金谷駅前通りには、店舗と住宅が一緒になった店舗併用住宅が多いため、空き店舗としての利用が容易ではありません。そこで、このシャッター・アートを取り入れることで、日中人通りが少ないときでも、道を楽しむことができるのではないのでしょうか。

シャッター・アートを選ぶ利点は、ほかにも4つあります。1つ目は、シャッターにペンキを塗ることで、耐久性が増します。

2つ目は、建て替えや改造に比べ、比較的安価にできるのではないのでしょうか。

3つ目は、色使いやデザインを工夫すれば、より良い景観を生み出せるのではないのでしょうか。

そして4つ目は、連続に行えば、話題性も高まり、さらなる誘客も期待できると考えます。

一方では、難しい点もあります。一つは、それぞれに持ち主がいるため、デザインとともに同意を得るのが難しいことです。また描くデザインも重要です。金谷の土の色、水の色、壁の色、それらを見極めることが手始めではないのでしょうか。

以上のように私は考えましたが、1の(1)市当局では金谷駅前通りの活性化についてどのようにお考えでしょうか、教えてください。

(2)また、先ほどのシャッター・アートの取り組みについても、御意見を願います。

壇上での質問は、以上です。

〔6番 牧野祥子さん発言席へ移動〕

○副議長（曾根嘉明議員） 染谷市長。

〔市長 染谷絹代登壇〕

○市長（染谷絹代） では、牧野祥子さんの1の(1)の御質問からお答えをさせていただきます。

金谷駅前通りに限らず、全国の商店街を取り巻く環境は、郊外型大型商業施設の進出やインターネット販売などによる購入機会の多様化、商店街周辺の人口減少や高齢化、後継者不足など多くの課題を抱え、非常に難しい状況にあると認識をいたしております。

こうした状況の中、金谷駅前通りにおいては、島田市商工会を中心に地域の住民による金谷活性化プロジェクト24、通称KKP24が組織され、金谷駅前通りのにぎわい創出について活動されていると伺っております。市といたしましては、これらの活動に対してにぎわい商店街支援事業補助金を交付しているほか、金谷活性化プロジェクト24の定例会や春の市などの活動へ商工課職員が参加するなどの支援を行ってきております。

今後も引き続き行政と商工会、地域が一体となって金谷駅前通りの活性化に取り組んでいきたいと考えております。

私はいつも、地域の皆様方が自分たちの地域をどうしたいのだという、その強い思いがあつてこそ、行政との協働が成り立つというふうに思っております。行政主体でさまざまな事業をしても、地域の皆様方が本当にそれを一緒に推進していくという気持ちがなければ、根付いてまいりません。是非、商工会や地域の皆様方と一体となって金谷駅前通りの活性化に行政も頑張つて取り組んでまいりますので、御理解をいただければと思います。

次に、1の(2)の御質問についてお答えをいたします。

牧野さんから御指摘のあつたように、大井川鐵道の機関車トーマスの運行やさわやかウォーキングなどにより、金谷駅前通りを歩く人々は増えてきております。こうした人々を楽しませる、また

来たいと思わせる手法の一つとしてシャッター・アートを御提案いただきましたが、こうした活性化の取り組みには、先ほど牧野さんも御指摘くださったとおり空き店舗の所有者の御理解や御協力が不可欠となります。また、地域の皆様方の御支援も必要となりますので、商工会や金谷活性化プロジェクト24の皆様方と連携をしながら調査研究をしていきたいと考えております。

以上、御答弁を申し上げます。

再質問につきましては担当部長から答えさせる場合がありますので、よろしくお願いをいたします。

○副議長（曾根嘉明議員） 牧野さん。

○6番（牧野祥子さん） 市長、御答弁ありがとうございます。

私には小さい頃から好きな歌があります。市民参加型ミュージカルのリルの主題歌です。私はこの歌が大好きで、よく口ずさんでいました。その一節を御紹介します。「生まれたまちが好きですか。そのすばらしさを知っていますか。心豊かな人が住む私たちのまち。」

私は大学時代、一度、島田市を離れ、離れたことで、今まで気がつかなかった地元の良さを感じました。そして、さわやかしまだを2年間務め、さらにその良さとすばらしさを実感することができました。それは島田市の魅力をよく知る他市他県の人が思ったより多いということ、姉妹都市だけでなく、スポーツならスポーツでの関連など、何らかのつながりを持つ都市が幾つもあるということ、そして島田市を知ってほしいと思う人がたくさんいるということを知りました。

特に地元金谷では、金谷を元気に盛り上げていこうと動く小団体がたくさんあることを知りました。例えば、先ほど市長のおっしゃっていた金谷活性化プロジェクト24、通称KKPの皆さん、金谷コミュニティの皆さん、そば打ち会の皆さん、カタクリを見守る島田市金谷野の花の会の皆さん、

菊川里山アートの皆さん、国境を越えて活躍するカナリヤ合唱団の皆さんなど、まだまだたくさんあります。

そしてもう一つ、島田市商工会ゆるキャラのおしまちゃんを先頭に、私を含めた島田市商工会女性部の皆さんが島田市全体を市民とともに元気に盛り上げていく活動をしています。特に、金谷バンドさんと一緒につくったおしまちゃん音頭は、子供からお年寄りまで誰もが楽しく踊れる踊りとしてとても人気です。この小さな力が一つのきっかけでまとまることができたなら、大きな成果が期待できると確信しています。

私は、今回提案したシャッター・アートがそのきっかけの一つになるのではないかと考えます。金谷には諏訪原城跡、石畳、日限地蔵尊、里山アート、志戸呂焼き工房などたくさんあるスポットがあります。金谷を愛する熱い心のスポットもたくさんあります。これが私たちのまちです。そして、島田市の一員です。

私は、島田市が大好きです。特に金谷が大好きです。私のように地元が大好きで、もっともっと良くしていきたいと考えている人がここにはたくさんいます。その人たちの声に耳を傾け、実際に見てもらえる機会がふえることを期待して、本日の質問を終わります。ありがとうございます。

○副議長（曾根嘉明議員） 染谷市長。

○市長（染谷絹代） 牧野さんの島田を思う気持ち、金谷を思う気持ちに感動しました。本当にありがとうございます。生まれたまちが好きですか。そのすばらしさを知っていますか。心豊かな人たちが住む私たちのまち、まさしく私はこれが島田だと思っています。金谷だと思っています。そのために私はこのまちの市長になりました。ぜひ、そうしたこの地域を元気にしたいと盛り上げて活躍していらっしゃる皆様方をつなげて、地域の力に、ますますそれが2倍、3倍の相乗効果を生むように努力してまいりたいと思っています。

そば打ちの会、野の花の会、菊川里山アートの会、カナリヤ合唱団、おしまちゃん、商工会、金谷バンド、本当に大勢の方がいらっしゃいます。そして、金谷は自分たちの力で自分たちのまちを良くしていこうという思いの中で活動する方々が、大勢いらっしゃることを私は知っております。その方々と行政との連携、協働というのは、簡単な言葉で言えば、市民の皆様と行政と一緒にやること、一緒にやるのが協働です。是非、協働のまちをより以上に推進をしていきたいと思っています。

また、金谷はよそから来た方には、あの坂道の南側のほうの家が密集しているようなところも大変魅力的な、よそにない景観を持った場所です。ですから、さわやかウォーキング等でお見えになる方も、良いまちだと思っていただけたらと思うのです。そうしたものを金谷だけではなく、島田全体に広げていきたいと願っております。

今日は、すばらしい御提案、そして御意見、ありがとうございました。

○副議長（曾根嘉明議員） 牧野さん。

○6番（牧野祥子さん） 市長、本当にありがとうございます。今後の島田市、そして金谷が本当に活性化していただけることを私もこれからも協力していきたいと思っています。みんなで一緒に、もっともっと良くしていただけることを期待しています。ありがとうございました。

以上です。

【6番 牧野さんが掲示した写真】

